厚真町こども園つみき
園だより

5月号
令和５年４月３０日

つみき

《保育理念》
「生きていく力を育む」
《保育目標》
・僕らの暮らし　「その人らしさ」「食」「自然との関り」を大切にします。
・僕らの思い　「おもいやり」「楽しい」を大切にします。
・僕らの挑戦　「一人ひとりのやりたい、やってみたい」「試行錯誤」を大切にします。

新年度を迎えて

新年度がスタートして、２０日間が経ちました。少しずつですが、こども園内の空気感や子どもや大人の表情にゆとりが見られるようになってきました。

振り返ってみると、新入園児のみなさんは、家庭からこども園という社会へ、進級児の皆さんは、暮らしの場所が変わり、行動範囲が広がりました。そして、物的環境だけでなく、関わる人、人的環境も変わりました。

人は、大人も子どもも変化というものにとても不安を抱きます。特に見えないもの、予測できない事にはなおさらです。

このことを踏まえて、こども園では新年度を迎えるにあたって、様々な準備を行い、今後も子どもや保護者の皆さんができるだけ安心して登園し、暮らせるよう努めてまいります。ゴールデンウィーク後の長いお休み明けは、再び不安になるかもしれません。職員一同安心して登園できるよう笑顔でお待ちしております。

ゴールデンウィークは、体調や事故などに気を付けて、楽しい思い出ができると良いですね。

パチリ☆

入園式でのご挨拶を園の言葉として
全保護者の皆様に共有します。

『本日は入園おめでとうございます。今日は、こども園という社会への初デビューの日です。社会には、沢山の人がいます。年齢、考え方、価値観など人の数だけ様々な違いがあります。違いをマイナスと捉えるかプラスと捉えるかでは、その人の人生を大きく変えるのではないかと思っています。

こども園は、子どもたちにとって、初めての社会です。
こども園での毎日の暮らしの中で、いろいろな人と遊んだり、話したりしながら自分や家族との違いを感じ、嬉しい・楽しい・悲しい・腹立たしい・痛い・やりたい・やってみたい・どうしたら良いだろうなど色々な思いを抱き、考えることを経験すると思います。自分の心や頭で一生懸命考え、自分や相手の気持ちと向き合い、困ったときにはそばにいる大人と一緒に考えてほしいと思っています。その経験が、つみきの保育理念である『生きていく力を育む』につながっていくと考えています。

今は、保護者の皆さんには不安な気持ちがあるかもしれませんが、私を含めこども園職員全員で、一緒に子どもたちを育てていきたいと思っておりますので、いつでも何気ないお話からご相談まで、気軽にお声がけしてくださいね。私たちからも、声をかけさせていただきます。職員を代表しまして、わたくしの挨拶と代えさせて頂きます。』

５月の予定

１日（水）安全点検日
２日（木）こどもの日の集い
３日（金）～６日（月）祝日のため休園
７日（火）～８日（水）体位測定
１３日（月）保護者会費徴収１５：３０～１７：３０
１５日（水）内科検診　９：００までに登園をお願いします
１７日（金）全体・クラス懇談会　保護者会総会
後日書面にてお知らせします
２０日（月）えいご
２１日（火）保育参観日 9:00~11:30（ひよこ・りす・うさぎ）
２２日（水）保育参観日 9:00~11:30（全クラス）
２５日（木）保育参観日 9:00~11:30（ほし・にじ・そら）
２７日（月）～２８日（火）ワークショップ
後日書面にてお知らせします
２９日（水）避難訓練（不審者）